



拓己会だより

介護老人保健施設
長鶴の郷 広報 第43号
2019・4・1発行

医療法人社団 拓己会
介護老人保健施設 長鶴の郷
〒435-0031 浜松市東区長鶴町290
TEL (053)-423-2700 FAX (053)-423-2711
ホームページ <http://www.nagatsuru.com>

平成31年4月 拓己会だよりご挨拶

「長鶴の郷」・「おおやぎ」・「ながつる」をご利用の皆様、並びにご家族様、日頃より各施設の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。今年も桜の季節がやってきました。長鶴の郷で迎える13回目の桜です。毎年、木々の蕾が膨らみ、冬の間眠っていた花々が目を覚ますこの時期になると、お花見ドライブが始まります。皆様に笑顔にする優しい春風も美しい花々も自然がくれる贈り物です。

しかし反面、平成30年度は、自然災害の脅威を強く感じた年でした。9月の台風24号は私どもの施設にも大きな被害をもたらしました。何より、2日間の停電が一番こたえました。皆様のご協力もあり、安全に過ごすことができましたが、あの時の不安感は忘れられません。自然の前では人間は実に無力であることを思い知りました。皆様の安全と安心のために対策を講じてまいります。

私共は昨年の介護報酬の改定に伴い、排せつの支援・褥瘡のケア・個別のリハビリの充実に力を入れてきました。一年が経ち効果が徐々に表れてきているように感じます。各委員会の活動も年々活発に行われており、皆様により良き介護を提供できるように努力しています。それでも、まだまだ未熟で皆様にご指導を受ける場面がございます。真摯に受け止め改善していきます。そして今年度は今までに増して行事と日々のレクリエーションに力を入れていきたいと考えています。ご家族の皆様もお気軽に参加していただければ嬉しく思います。

ご利用者様にもご家族様にも拓己会でよかったと言ってもらえるようにしよう！という気持ちは13年前からずっと変わりません。

私たち 拓己会の職員はご利用者様を愛し・敬い・認める の理念のもと、職員一同力を合わせて皆様の笑顔がたくさん見られるように頑張ります。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

医療法人社団 拓己会
介護老人保健施設 長鶴の郷
グループホーム おおやぎ
多機能ホーム ながつる

理事 秋 優子

『月刊デイ』という雑誌の4月号に疋田ヒサヨ様の俳句が掲載されました

『添い寝せし 子も母となり 千歳飴』



行事委員会より



3月13日には拓己会全体でお茶会を開催しました。目の前で抹茶が点てられ、いつもと違う雰囲気の中でお茶を召し上がられ、みなさまとてもいい笑顔が見られました。会場も春らしく飾りつけをし、季節を感じながらのお茶会となりました。



栄養科より



ご利用者様が四季を感じ、楽しくお食事できるように季節に合わせた行事食を毎月提供させていただいています。ポスターにて行事食のお知らせを掲示させて頂きますので是非ご覧ください。また、誕生日お祝いとしてケーキの提供やおやつレクリエーションにて夏にはフローズンアイス、冬には焼き芋の計画をしています。ご利用様に喜ばれる食事提供に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



グループホーム おおやぎより

おおやぎではひな祭りのイベントを行いました。女性のご利用者様はきれいに化粧され、お雛様のボードを使用し記念撮影をしました。思い出話に花を咲かせました。



リスク委員会より



3月20日に河川の氾濫を想定とした防災訓練を行いました。みなさん職員の指示誘導の元、スムーズに訓練を行う事ができました。今後も繰り返し行い安心してご利用して頂けるように訓練を行っていきます。



看護師長より



冬から春にかけての季節の変わり目は、朝と昼、昼と夜の寒暖差が大きくなり、体調を崩しやすい時期です。春を元気に過ごすための健康管理ポイントは
①毎日同じ時間に起床する。
②朝起きたらカーテンを開けて太陽の光を浴びるようにする。
③毎日同じ時間に食事をする。(特に朝食は、1日のリズムを整えます)
規則正しい生活をし、適度な運動を心掛け、身体を冷やさない食事を摂り、元気に春を過ごしましょう。

多機能ホーム ながつるより

2月4日立春を迎えるとともに職員が鬼に扮し豆まきを行いました。4月初めにはお花見の企画をしています。外出できないご利用者様もいるため、日中のレクリエーションにて折り紙やおはな紙を使用し桜の木を作成しました。また、小規模ではシニアクラブ作品展に椿の吊るし雛と俳句を出展し、皆様からの高い評価を受け、次回の作品の出店に向けて意欲満々です。

